文章例

地域の名称

私の故郷――北海道札幌市

天野　真樹

序論

私の故郷は北海道の札幌市である／だ。今年4月に東京の大学に入学するまで住んでいた。全国で5番目に人口が多い、日本最北の政令指定都市である／だ。

本論

地域の情報を説明（客観的に）

札幌市は明治時代に開拓された。碁盤の目状に広い道路が整備され、街の中央に東西にのびる大通公園がある。ここで催される「雪まつり」には、日本全国や海外から毎年約200万人もの観光客が訪れる。海にも近く、自然が豊かな美しい都市である／だ。

自分が感じる地域の特徴（主観的に）
明暗をつける

札幌では、10月に雪が降り始め、4月まで残っているので、5月に梅、桃、桜、チューリップ、木蓮、アカシヤなどの花が一斉に咲き始める。とても美しいが、日本の古典を学ぶ時には、季語や季節感がわからず苦労する。冬の季語「枯れ野」も2月の立春も、実感がわかないが、それも含めて、この地の個性だと今では思っている。

結論

帰省するたびに、新たな魅力に気づかされる。街の様子もどんどん変化していて、これからの発展が楽しみである／だ。